

## 二・一四橋下打倒集会に全国から七二〇名結集 民営化・非正規化・労組破壊に反撃しよう!

■ 金属支部 A

二月二四日、昨年の九月十六日に続いて二回目となる橋下打倒集会が開催され、大阪の自治体労働者を中心に全国から七二〇名が参加しました。

最初に「闘う労働組合からのアピール」がありました。

連帯労組関西生コン支部の武谷執行委員より「今日の集会に集まつた皆さんの職場での闘いに敬意を表します。橋下市政、橋下市長を打倒するため、これだけたくさん

の仲間が集まりました。橋下の独裁や公務員攻撃をさせないというのがこの集会の目的です。一般労働者の集中収集の二〇一四年度完全民営化の目的は、組合員が最も多い環境事業をまず潰す、そこから何かの事業も民営化することです。こういった攻撃に歯止めをかけなければ、

労働者の雇用を守り権利の向上を勝ち取る闘いを続けていきますので、共にがんばりましょう」と述べられました。

次に港合同から中村副委員長が「昨年の秋に同じ場所で集会があり、その時と比べて大阪市に対する私たちの闘いは大き

には原料を高く買わされるといった生コン業者を束ねて、大企業と対等取引をする体制を作ります。中小零細企業の権益を守ることで、私たち

墨調査を拒否し、六人の仲間が懲戒処分を受けたことはご存じだとは思い



組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう!

の団結権や生存権・人権を破壊するこの攻撃に仲間が立ち上がったことは大きく評価しなければならない」と思いました。

このような集会により、市政のあくどい団結権破壊を知らしめました。当該の職員は一步もひむことなく闘う事を宣言しています。

港合同もこの人権破壊に先頭に立ち、断固として反対し、皆さんと共に闘っていきます」と述べられました。

動労千葉より「橋下市政の直下で民営化・団結破壊に真っ向から反対する自治体労働者の皆さん、そして日教組解体と闘い

私達は本日定期委員会を開催しています。その委員会で、三月初頭から

君が代起立を拒否した教職員の皆さん、そして新自由主義攻撃と対決する新たな部落解放運動を先頭で闘うハ尾北・西郡の皆さん、本当にご苦労様です。

JR西日本の外注化にて来ました。

動労西日本より「本日は動労西日本青年部としてJR西日本の外注化による労働者の使い捨てを変えていくため、西日本だけでなく、他のJRや外注会社の労働者を含めて組織する産業別の労働組合としていくことを定期大会で確認しました。

労働者の使い捨てに対し、する闘いはJRだけではなく日本の未来に関する闘いです。我々も春闘ス

トライキでJRと闘います。ストライキで、全職員の中を終わらせ労働者が主人公となっていました。JR西日本の外注化による労働者の使い捨てを変えていくため、西日本だけでなく、他のJRや外注会社の労働者を含めて組織する産業別の労働組合としていくことを定期大会で確認しました。



しそれはその内実があまりにひどいものだからです。

きました。

労働組合としてこの内実をあばく必要があります。

現在四〇代で給料二〇万円。橋下市長の「民間に合わせる」は青

年の未来を奪う口実ではないでしょうか。

労組破壊・金儲けのための事故

を頻発させる民営化に断固反対し、闘つていま

ないでしようか。

労働組合としてこの内実をあばく必要があります。

現在四〇代で給料二〇万円。橋下市長の「民間に合わせる」は青

年の未来を奪う口実ではないで

しょう」。

君が代不起立処分撤回闘争を闘う大阪市教組の労働者より「私は去年の卒業式で、教育民営化・

年を処分撤回、市教組を作り変えるために闘つて

ます。闘う労働組合を甦

えらせ、闘い抜いていき

たいと思います」。

その後も、『カンパニア

ピール』『民営化・外注化反対！・非正規職撤廃！

リレーアピール』で全国

各地で闘う労働者・労働組合や学生が壇上に上がつ

てきました。

それが終わり、團結ガ

ンバローをおこなってか

らデモに出発。御堂筋を

が、教職員は聖職者であ

る前に労働者であり、自

分の生活を守る権利があ

ります。おとなしくして

いて守れるものはあります。

橋下に従っている

南下する難波までの約三

キロの道程でした。

全員集中していたので

「あつ」という間に終わつ

てきました。

解散予定地に着き再び

團結ガンバローでしめ、

そのまま流れ解散となり

ました。

参加された皆さん、お

疲れさまでした。



組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！